

本物。鹿児島県 特産品 探訪

新特産品コンクールの入賞商品を紹介しながら、「本物。」の魅力を伝えます。

くろ ゆう ぎん さい 黒釉銀彩焼酎サーバー

2009年かごしまの新特産品コンクール奨励賞



黒釉銀彩焼酎サーバー(カップ2個付) 税込105,000円

くらふと工房さらむ夢 飯牟礼窯
〒899-2522 日置市伊集院町飯牟礼1056-2
☎090-8406-6177

黒の釉薬と波で鹿児島らしい力強さを表現したという黒釉銀彩でつくられた焼酎サーバー。
日置市伊集院町にある「くらふと工房さらむ夢 飯牟礼窯」の村岡良寛さんにお話を伺いました。

とてもきれいな色と形ですね

作品を作るときに大切にしているのが形です。その形を、より引き立たせてくれる色が黒だと思いい、このサーバーを作る時にも、色は最初から決めていました。黒にもいろいろな種類があり、同じ釉薬を使っても土、焼成、釉薬の厚みなどで微妙に変化します。今回の作品では、ふた部分を立体的にし波を打った模様を入れたことで躍動感あふれる作品に仕上がったのではないかと思います。形にこだわって作った作品なので、オブジェとしても楽しんでもらいたいですね。

陶芸の魅力とはどのようなものですか

陶芸は、人間の力が及ばない部分が多いですね。今でも、作品を窯に入れる時には、「窯の神様」に願うような気持ちです。長年の経験で、色や形など焼き上がりについては、ある程度の予測がつきますが、それでも窯から出すまではドキドキしますよ。でも、そういった思い通りにいかないところも陶芸の魅力だと思います。陶器の部分だけではなく全体

を一つの作品と考えると制作しているの、取っ手部分や作品の一部にはほかの素材を使用するなどの試みもしています。異なったものを組み合わせることで、また違う魅力を引き出してあげたらと思っています。

作品を目の前にしてどのようなことを思いますか

出来上がった作品は、我が子のようにかわいいです。愛情を注いで作った作品が手元を離れていくときは、少し寂しい気持ちもありますが、自分の作品を選んで使ってもらえることは幸せなことですね。

焼き物は、使っていくごとに味が出てくるものなので、もっと多くの方に手にしてもらいたい、その魅力に触れてもらいたいですね。これからも長く使ってもらえる作品を作っていきたいです。



取っ手部分にステンレスを使用したきゅうす

プレゼントコーナー

陶器のカップを3名様にプレゼント

応募締切 平成22年12月31日(金)
応募方法 ハガキ、FAXまたは電子メールに

- ①「グラフかごしま」に関するご意見・ご感想②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥職業⑦電話番号をご記入のうえ、下記までお送りください。
- はがき宛先 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県広報課「グラフかごしまプレゼント係」
- FAX 099(286)2119(件名は「グラフかごしまプレゼント」)
- メールアドレス h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp(件名は「グラフかごしまプレゼント」)

※いただいた個人情報は、プレゼント送付以外の目的には利用いたしません。
※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。



細部までこだわった村岡さんの作品は、遊び心が溢れています。「出来上がった作品は、ずっと見ていても飽きないです」と愛情いっぱいに話してくださいました。

「使っていたり、くわの生活に潤いを与えられるような作品を作りたいです」と話す村岡さん。



* 県産品総合展示販売場「鹿児島ブランドショップ」(県産業会館1階)

お歳暮に県産品をどうぞ！ かごしま冬のギフトフェア 平成22年12月下旬まで

県内の特産品の問い合わせ、ご用命は
鹿児島ブランドショップへ
[特産品協会ホームページURL] <http://www.k-p-a.jp>

社団法人 鹿児島県特産品協会
〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館
☎099-225-6120 FAX099-223-0755
定休日 年末・年始 営業時間 午前9時～午後6時
東京店 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-6-4 千代田ビル3F
☎03-3506-9171 FAX03-3506-9172
定休日 年末・年始 営業時間 午前10時～午後6時

